

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年12月2日 (2010.12.2)

【公開番号】特開2009-95600(P2009-95600A)
 【公開日】平成21年5月7日 (2009.5.7)
 【年通号数】公開・登録公報2009-018
 【出願番号】特願2007-272416(P2007-272416)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 B 6/03 3 6 0 D

G 0 6 T 1/00 2 9 0 B

【手続補正書】
 【提出日】平成22年10月18日 (2010.10.18)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

被検体の肺領域を含む断層像を取得する画像取得手段と、
前記断層像に含まれる肋骨の内側を胸壁領域として抽出する胸壁領域抽出手段と、
 前記抽出された胸壁領域を基準として肺壁領域の肥厚部を計測する肥厚部計測手段と、
 前記断層像に隣接する隣接断層像の胸壁輪郭を抽出する胸壁輪郭抽出手段と、
 前記計測された肺壁領域の肥厚部と前記隣接断層像の胸壁輪郭との重ね合わせ画像を生成する画像生成手段と、
 前記生成された重ね合わせ画像を表示する表示手段と、
 を備えたことを特徴とする画像診断支援装置。

【請求項 2】

前記画像生成手段は、前記肥厚部計測手段によって計測された肺壁領域の肥厚部が前記隣接断層像において前記胸壁輪郭抽出手段によって抽出された胸壁輪郭の間に含まれる割合又は含まれない割合の何れかを算出し、前記含まれない割合が所定の値より大きい場合にメッセージを生成することを特徴とする請求項1に記載の画像診断支援装置。

【請求項 3】

前記肺壁領域の肥厚部のうち前記隣接断層像の前記胸壁領域間に含まれない割合が予め設定された値よりも大きい部分を肥厚部として再計測する肥厚部再計測手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像診断支援装置。

【請求項 4】

前記肥厚部再計測手段により再計測された肥厚部の胸壁に沿った長さを用いて肥厚部の割合を算出する手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 3 に記載の画像診断支援装置。